

(別紙12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社ブルー
実習期間	平成30年2月13日～平成30年2月16日および平成30年2月26日
学生氏名	佐藤 爽雄
実習プログラム	<p>社長インターンシップ</p> <ul style="list-style-type: none">・ 事務ミーティング・ 店内展示替え・ SNS更新作業・ 荘銀ゆりの会参加・ 社内会議出席・ 内装工事現場見学・ 社長同行 <p>（株式会社山形光商事、荘内電気設備株式会社、TOTO株式会社、東北公益文科大学、大商金山牧場株式会社、庄内総合市庁、三川町役場、株式会社進藤建築設計事務所、有限会社赤谷建築設計事務所、お米の菓子工房コメル、株式会社佐藤江理子建築設計事務所、株式会社永田プロダクツ、老人保健施設うらら、個人宅訪問、セキスイハイム東北株式会社一括会議、有限会社柿崎建具店、JAあまるめ、庄内町役場、酒田市役所中町庁舎）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 営業部同行 <p>（特別養護老人ホームゆうすい、有限会社佐藤建築工房、特別養護老人ホームソラーナ、酒田市立立川中学校、酒田市立立川小学校、庄内町商工ふれあい会館現場見学）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 社員研修内容説明
学び・気づき（300字程度）	<p>このインターンシップを通して妥協しないことを学んだ。内装のように大掛かりな注文はお客様のイメージを明確につかむことである。社長は、価格が高いものから勧めてお客様が必要と感じないものを切り落としていくことでお客様の理想としている予算の中で、イメージ通りのものを仕上げているとおっしゃっていた。また、営業というものはお客様が神様ではなく、お客様の意見を通しつつ、自分の意見も通すことが大事なのだと感じた。私は、今まで営業というものはお客様の意見に沿って要望を実現化することだと思っていたが、お客様にもしっかりと意見を言うということの大事さを知った。</p>

今後に向けた抱負 (200字程度)	私は就職活動でもコミュニケーション力が不足していると感じる事が多い。今回のインターンシップでもコミュニケーションの無さを痛感した。特に、車内では無言になってしまう事があり、そういった時に世間話などができればよかったと感じた。今後は、人と接する際に無言になってしまわないように頭の中の引き出しを増やせるように、色々な人と積極的に話していきたい。そうすることで、自分からもっと貪欲に話せるようになりたいと感じた。
インターンシップをして気づいた実習先の魅力 (300文字)	株式会社ブルーは、他の内装業者よりデザインへのこだわりが強いように感じられた。社長と今までに内装工事に携わった企業に訪問した時に、家具や空間へのこだわりが強かった。そういったおしゃれなデザインをするのが得意なように感じられた。内装工事は夢や癒しを与える仕事でもある。また、内装だけではなく、福祉住環境を始め様々なことに取り組んでおり、お客さんが「困ったらまずはブルーに相談！」と思ってくれる企業にしているかと社員全員で取り組んでいる雰囲気があった。


写真 (1~3点)



(別紙12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム


※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社ブルー
実習期間	平成29年8月7日～平成29年8月9日、8月17日、18日
学生氏名	沼沢 翔
実習プログラム	1日目 平田 カフェ改装の現場での打合せ 酒田 A 社 ショールーム現場視察、打合せ 2日目 酒田 ライオンズクラブ 昼食会 3日目 社員の方と同行 商品荷下ろし 4日目 余目手すり工事 打合せ 鶴岡 カフェ改装 打合せ 5日目 社員の方と同行
学び・気づき (300字程度)	私はこの社長インターンシップを受ける前まで「経営」に関してあまり興味を持っておりませんでした。今回の体験を通して「経営」の面白さを少し感じることができたと思います。例えば、「期待通りの仕事では八十点、期待以上の働きで九十点、百点となっていく」という言葉を齋藤社長からお聴きし、「経営」の形態は型にはまっているものではなく、思考錯誤することによって形を変えろということ学びました。また、五日目に同行させて頂いた株式会社ブルーの部長の阿部さんからは「挨拶周りはただ取引先に宣伝をしているのではなく、チラシなどを配ることによって取引先からブルーの手が必要と判断されたとき、すぐに注文をくれるようにする役割がある」と「挨拶周りの重要性」を説いていただきました。
今後に向けた 抱負 (200字程度)	インターンシップの体験、言葉を通して「経営」というものが単純なものではないということを変更して理解することができました。就職先に経営系の職場はあまり候補にあげていませんでしたが、少し考えてみようと思います。インターンシップを通して、私がこれからこころがけることは「挨拶」にしようと思います。今の自分の能力を判断したところ思い当たるのがこの「挨拶」しかありませんでした。しかし、これが自分がスタートする第一歩だと思うので、これから少しずつ段階を踏みながら頑張っていこうと思います。
インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)	社員の方々の業務にも携わらせていただき、その中で一番印象に残っている方は三日目に同行させていただいた石井さんです。石井さんは私と話をする際も取引先の方とお話する際も明るく振舞われていたので、自分の性格を少しでも明るくしたいと思っていた私にとっては憧れの方でした。私は同行中、「どうしたらもっと人に明るく振舞うことができるのか」という内容の質問を石井さんにしました。すると石井さんは「やっぱり挨拶だね。挨拶を最初に明るく大きく言っておけば後から気持ちが盛りあがってなくても周りの人は何も気にしないから」と答えて下さいました。人と会うときは「最初の振舞い」が肝心であることに気づくことができたので、とても良いことを教わったと思いました。
写真 (1～3点)	

(別紙12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社ブルー
実習期間	平成 28年 2月 13日 ～ 平成 28年 2月 17日
学生氏名	鈴木光明
実習プログラム	企業のポータルサイトの作成補助 営業同行 社長同行 現場同行 ポータルサイトの社内プレゼン
学び・気づき (300字程度)	私は当初企業のポータルサイトの作成の補助ということで実習を計画していた。しかし、実際に実習に入ると予定していなかった営業や現場、社長同行などを多く経験させていただいた。その中で、全く考えてもいなかったような分野について学びを深めることができた。特に、齋藤社長に同行した際、経営者としての考えや立ち回り等、経営コースとして学びを深める上で非常に興味深い話を多く聞くことができた。 また、インターンの中で常に「自分を知恵のあるものと思うな」という言葉を意識して行動していた。その結果、様々な場面で新しいことを素直に吸収することができた。
今後に向けた 抱負 (200字程度)	今回のインターンでそうであったように、当初予定していたものだけではなく、その場であるからこそ学ぶことに目を向けていくようにしたい。 また、今回はインターンシップ期間のみでなく、作成途中のポータルサイトの完成に向けて今後も会社と連絡を取りながら完成まで手伝いをさせていただくことになった。最後まで責任を持って作業を続けていく。
インターンシッ プをして気づい た、実習先の魅 力 (300字)	インターンシップの実習にとりかかる前も、自分で企業のことに関して調べは進めていた。しかし、実際に現場を見ることで事前学習では感じ取れないことも多く吸収できた。特に、株式会社ブルーは様々な方面に手を伸ばしている企業であるため、その中で業種がかぶっている他企業とどのように差別化、ポジショニングを図っているのか等の話が興味深かった。地域のために、高齢者のために様々な活動をしている企業ということで地元の企業について改めて魅力を知ることができた。
写真（1～3点）	 <p>図 2: 壁紙貼りの現場様子</p>